

第2回 FXに関する実態調査報告書

2010年7月1日

クリック証券株式会社

東京都渋谷区道玄坂1-10-8 渋谷野村ビル

<http://www.click-sec.com/>

関東財務局長（金商）第77号 加入協会：日本証券業協会、金融先物取引業協会

目次

調査概要	…	2
回答者プロフィール	…	3
調査結果サマリー	…	4
1.レバレッジ規制について①	…	5
2.レバレッジ規制について②	…	6
3.レバレッジ規制について③	…	7
4.FX利用一覧 証拠金額 レバレッジ	…	8
5.レバレッジ規制 賛成・反対の理由	…	9

調査概要

- 調査目的 : 投資家の動向を把握し、FXの認知拡大を図る
- 調査方法 : インターネット調査
- サンプル抽出方法 : ヤフーバリューインサイト(株)の会員パネル(Yahoo!リサーチパネル/VOICEPORT)から抽出
- 対象エリア : 全国
- 調査対象 : 全国に住んでいる男女20歳～69歳のFX経験者。
※『FX経験者』の定義は、1年以内にFXの取引経験があり、今後も利用意向がある方
- 割付 : 下記参照。

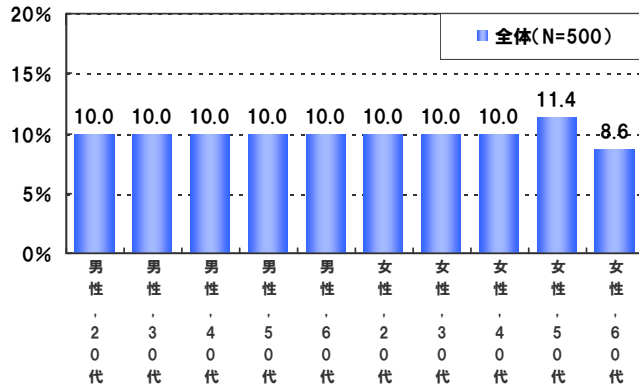
	男性	女性	計
20歳～29歳	50	50	100
30歳～39歳	50	50	100
40歳～49歳	50	50	100
50歳～59歳	50	57	107
60歳以上	50	43	93
合計	250	250	500

※女性60代については、50サンプルに満たないため、女性50代で不足分を補填。

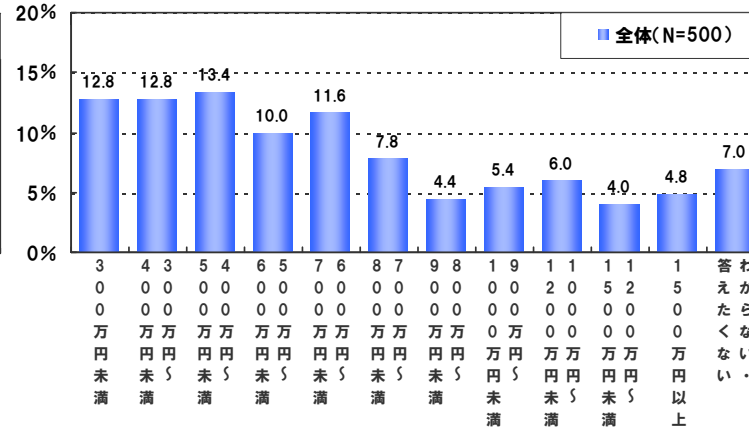
- 調査実施期間 : 2010年6月18日(金)～2010年6月20日(日)
- 調査実施機関 : ヤフーバリューインサイト株式会社

回答者プロフィール

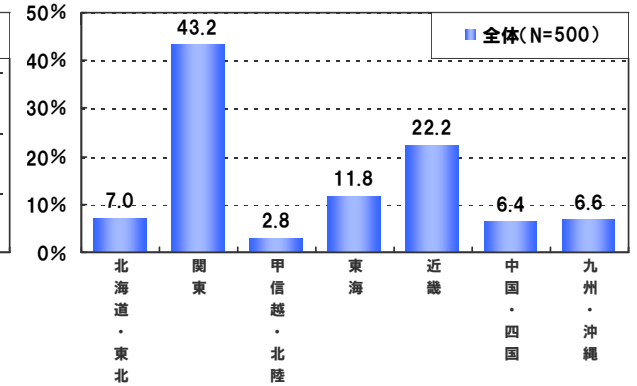
性年代別【SA】／全体



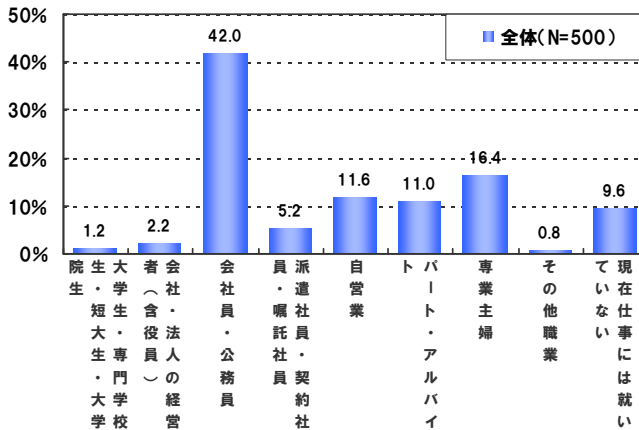
世帯年収【SA】／全体



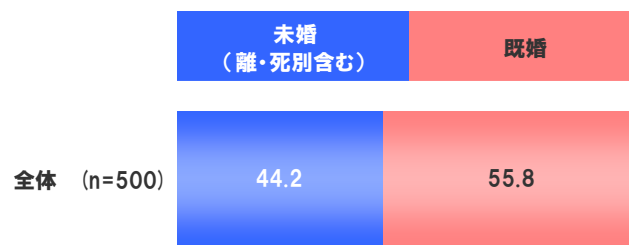
都道府県【SA】／全体



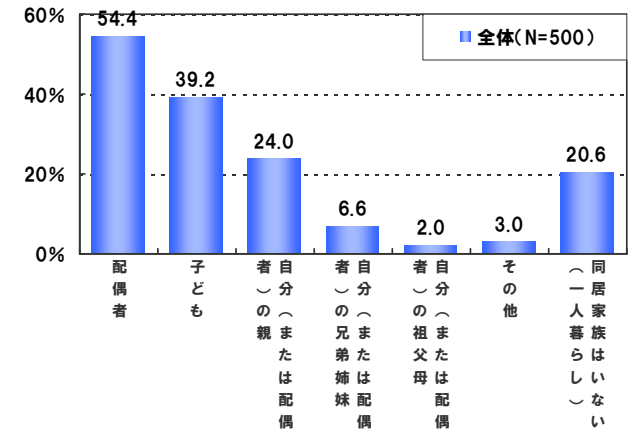
職業【SA】／全体



未婚【SA】／全体



同居家族【MA】／全体

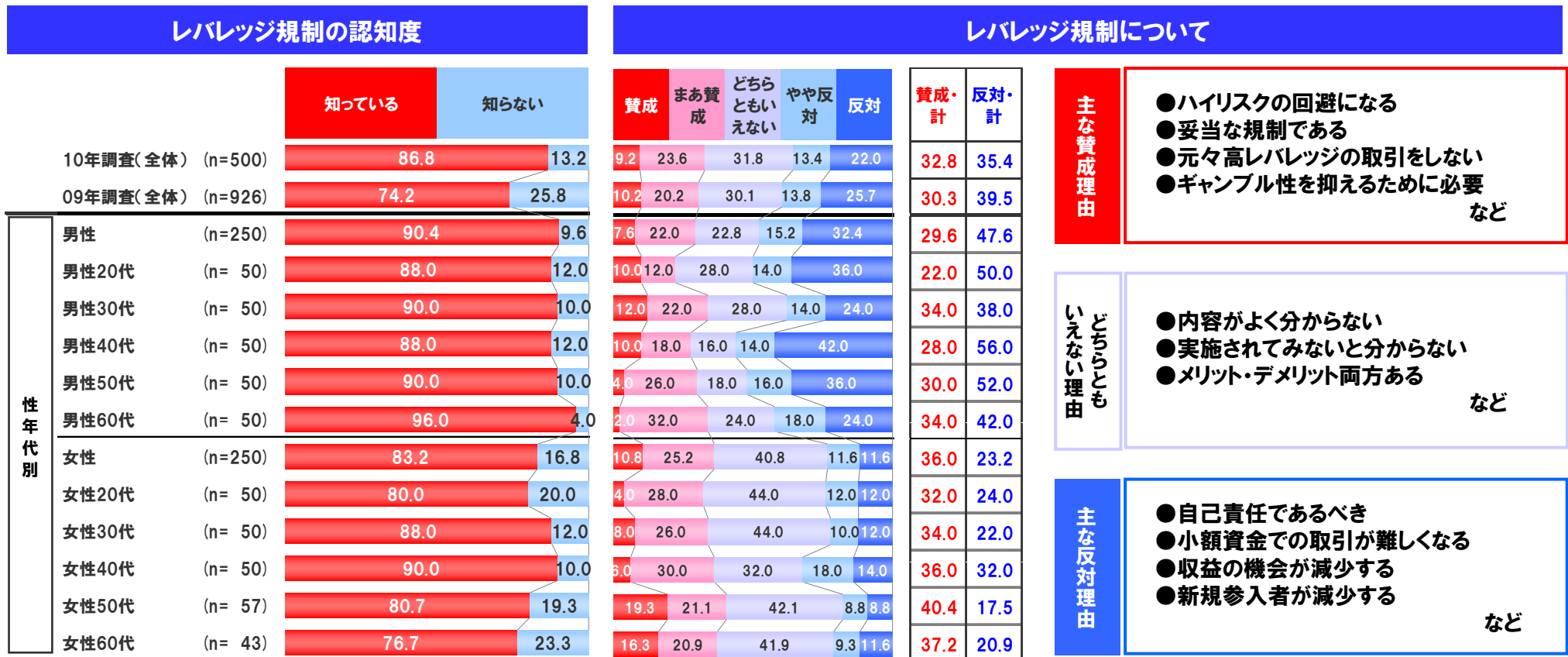


調査結果 サマリー

1. 調査結果サマリー：レバレッジ規制について①

■ **レバレッジ規制の認知度は87%で、昨年調査から約13ポイントアップ。また、レバレッジ規制については、賛成派:33%、反対派:35%。**

- ▶ レバレッジ規制についての認知度は87%で、昨年調査から約13ポイントアップした。
- ▶ また、この規制に対しては、賛成意見が33%、反対意見が35%となっており、若干、反対意見が賛成意見を上回っているが、ほぼ同程度といえる。なお、昨年調査と比較すると、反対意見は昨年調査から約4ポイントダウンとなった。なお、性年代別でみると、男性ではレバレッジ規制に反対の人が48%と、女性と比較して約24ポイント高い割合となっており、特に男性40代では「反対」と答えた人が4割強と、他の年代と比較して高い割合を占めた。
- ▶ 賛成意見について、その理由をたずねると、「ハイリスクの回避」「妥当な規制」「ギャンブル性を抑えるために必要」などの意見が挙げられ、一方、反対意見の理由についてその理由をたずねると、「自己責任であるべき」「小額資金での取引が難しくなる」「収益の機会が減少する」などの意見が挙げられた。



※各項目の詳細は、p.9参照。

2. 調査結果サマリー：レバレッジ規制について②

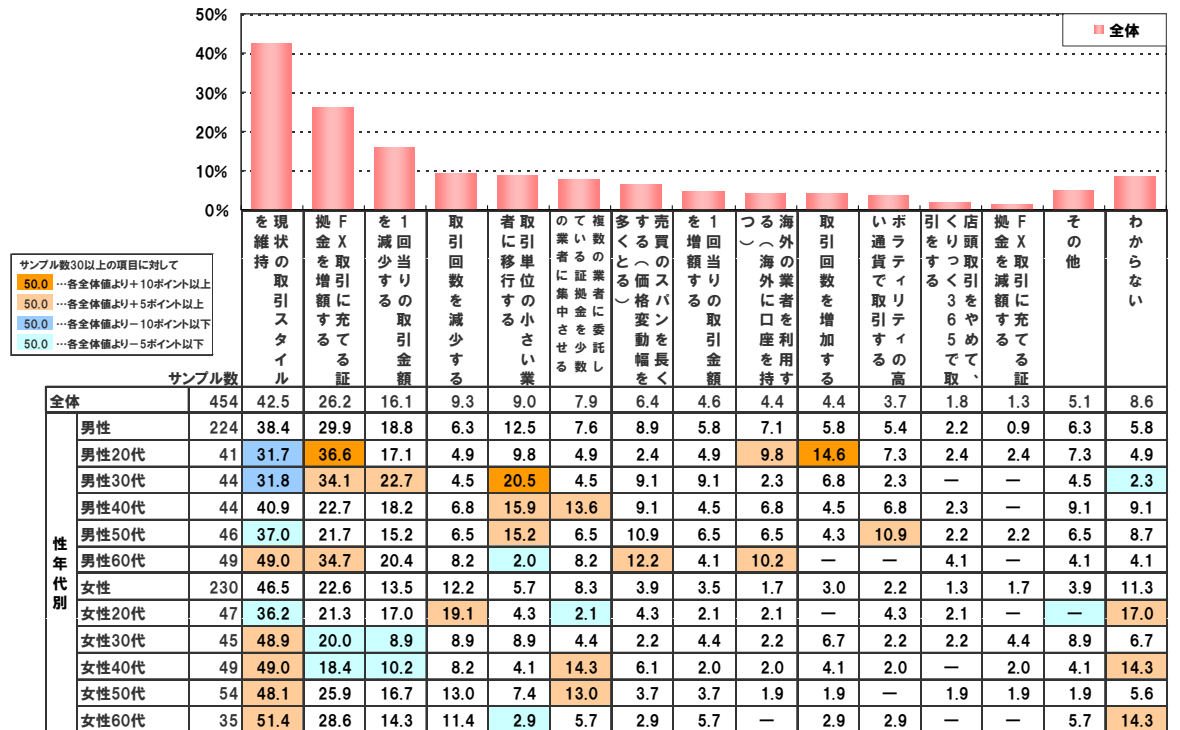
- レバレッジ規制後の取引意向は、取引を続ける人が9割強で、取引を続けない人は僅か3%程度。
- 規制後の取引スタイルは、「現状の取引スタイルを維持」が突出して多く、レバレッジ規制がFX取引にあまり影響を与えないと思われる。

- ▶ レバレッジ規制後のFXの取引については、「規制後も取引を続けると思う」人が60%を占め、「おそらく取引を続けると思う」を合わせると9割強の人が取引を続けると回答した。また、性年代別でも、各年代とも大きな差は見られず、レバレッジ規制が行われても、FX取引には影響がないと思われる。
- ▶ レバレッジ規制後のFX取引スタイルは、「現状の取引スタイルを維持」が43%と突出して高く、以下、「FX取引に充てる証拠金を増額」(26%)、「1回当りの取引金額を減少する」(16%)が1割以上で続く。また、性年代別でみると、女性では「現状の取引スタイルを維持」が47%と、男性と比較して約8ポイント上回る割合となっており、一方、男性では「FX取引に充てる証拠金を増額」が30%と、女性と比較して7ポイント上回る割合となった。

レバレッジ規制後のFX取引

性年代別	性年代	n	規制後も取引を続けると思う	おそらく規制後も取引を続けると思う	おそらく規制後は取引を続けないと思う	規制後は取引を続けないと思う	わからない	取引を続ける・計	取引を続けない・計
全体	(n=500)		60.2	22.0	16.4	0.6	2.2	90.8	2.8
男性	(n=250)		64.8	24.8	4.0	1.0	1.2	89.6	5.2
男性20代	(n= 50)		50.0	32.0	6.0	4.0	8.0	82.0	10.0
男性30代	(n= 50)		72.0	16.0	4.0	8.0	0.0	88.0	4.0
男性40代	(n= 50)		62.0	26.0	6.0	6.0	0.0	88.0	6.0
男性50代	(n= 50)		70.0	22.0	2.0	4.0	0.0	92.0	4.0
男性60代	(n= 50)		70.0	28.0	2.0	0.0	0.0	98.0	2.0
女性	(n=250)		55.6	36.4	0.4	7.6	0.0	92.0	0.4
女性20代	(n= 50)		52.0	42.0	6.0	0.0	0.0	94.0	—
女性30代	(n= 50)		58.0	32.0	10.0	0.0	0.0	90.0	—
女性40代	(n= 50)		58.0	40.0	2.0	0.0	0.0	98.0	—
女性50代	(n= 57)		59.6	35.1	1.8	3.5	0.0	94.7	1.8
女性60代	(n= 43)		48.8	32.6	18.6	0.0	0.0	81.4	—

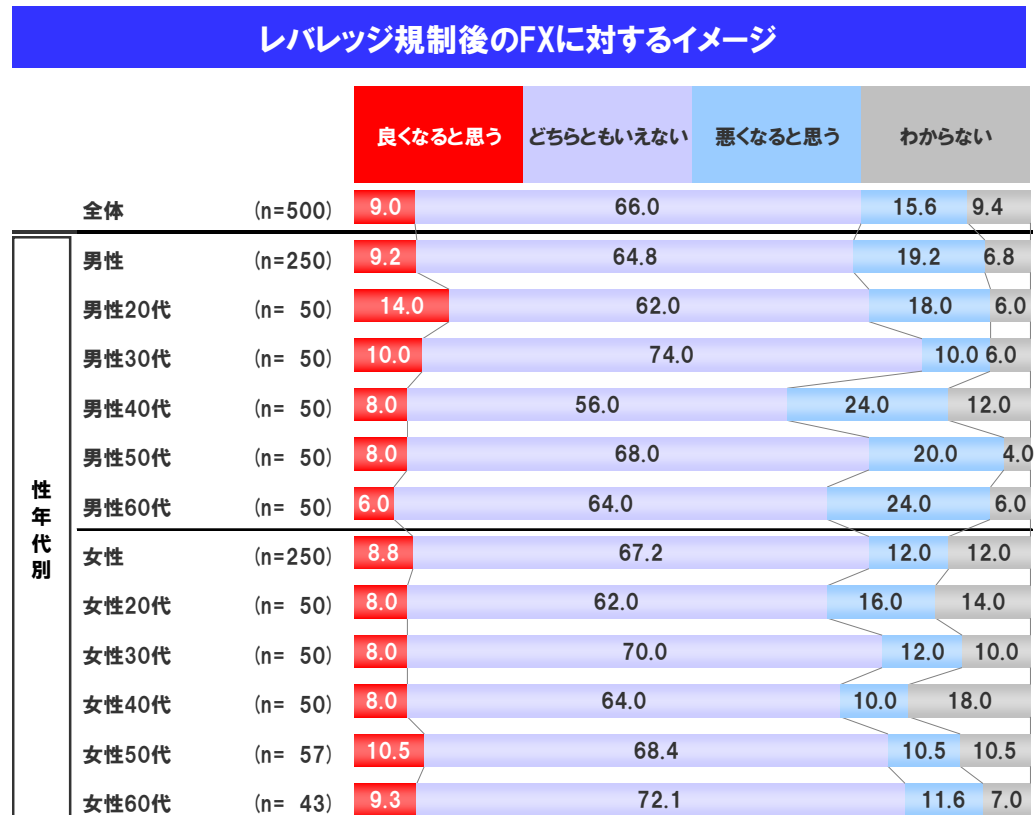
レバレッジ規制後のFX取引スタイル／対象：取引を続ける人



3. 調査結果サマリー：レバレッジ規制について③

■ レバレッジ規制後のFXに対するイメージは、良くなると思った人は9%、悪くなると思った人が16%程度。

- ▶ レバレッジ規制後のFXに対するイメージは、「良くなると思う」と答えた人は9%、「悪くなると思う」と答えた人が16%程度となっており、6割以上の方が「どちらともいえない」と回答した。
- ▶ また、性年代別でみると、「悪くなると思う」と答えた人は、女性より男性の割合が高く、前述したレバレッジ規制に反対している割合が高いことが要因ではないかと考えられる。



4. 調査結果サマリー：FX利用一覧 証拠金額 レバレッジ

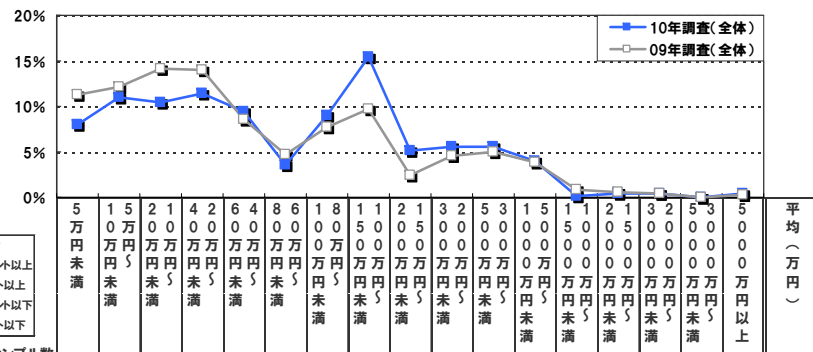
■ 証拠金額 ⇒ 全体の50%の方が60万円未満の金額を回答。前回調査より20万円アップ。

- ▶ 証拠金額については全体の50%の方が60万円未満の金額を回答。前回調査では52%の方が40万円未満の金額を回答していることから、FX取引者の証拠金は増額していることが分かる。

■ レバレッジ ⇒ 10倍以下の堅実な取引をしている方が49%に。

- ▶ 「10倍以下」の堅実な取引をしている方の合計が49%となった。
- ▶ 71%の方が40倍以下のレバレッジで取引(41倍から60倍以下の方を含めると、78%)を行っており、多くの方がすでに現時点で規制の対象とならない取引を行っていることが分かる。

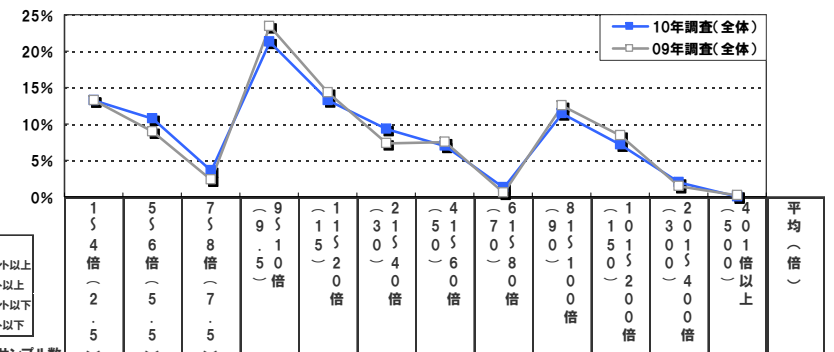
委託保証金額



サンプル数30以上の項目に対して
 50.0 …各全体値より+10ポイント以上
 50.0 …各全体値より+5ポイント以上
 50.0 …各全体値より-10ポイント以下
 50.0 …各全体値より-5ポイント以下

		サンプル数	5万円未満	10万円未満	20万円未満	30万円未満	40万円未満	50万円未満	60万円未満	70万円未満	80万円未満	90万円未満	100万円未満	150万円未満	200万円未満	300万円未満	400万円未満	500万円以上	平均(万円)	
10年調査(全体)		500	8.0	11.0	10.4	11.4	9.4	3.6	9.0	15.4	5.2	5.6	5.6	4.0	0.2	0.4	0.4	—	0.4	159.6
09年調査(全体)		926	11.2	12.2	14.1	13.9	8.5	4.6	7.8	9.7	2.4	4.5	5.0	3.9	0.9	0.5	0.4	—	0.2	142.7
性別	男性	250	8.4	9.2	10.8	11.6	8.8	3.6	9.2	16.0	5.2	6.4	5.2	4.4	—	0.8	—	—	0.4	158.1
	男性20代	50	16.0	10.0	14.0	10.0	4.0	4.0	4.0	22.0	6.0	8.0	2.0	—	—	—	—	—	—	80.7
	男性30代	50	14.0	6.0	6.0	16.0	8.0	8.0	4.0	18.0	4.0	6.0	4.0	4.0	—	2.0	—	—	—	145.2
	男性40代	50	4.0	10.0	12.0	12.0	10.0	—	14.0	10.0	2.0	6.0	12.0	6.0	—	2.0	—	—	—	182.9
	男性50代	50	2.0	10.0	16.0	8.0	12.0	6.0	6.0	16.0	4.0	4.0	8.0	8.0	—	—	—	—	—	150.2
	男性60代	50	6.0	10.0	6.0	12.0	10.0	—	18.0	14.0	10.0	8.0	—	4.0	—	—	—	—	2.0	231.6
	女性	250	7.6	12.8	10.0	11.2	10.0	3.6	8.8	14.8	5.2	4.8	6.0	3.6	0.4	—	0.8	—	0.4	161.1
	女性20代	50	18.0	18.0	18.0	12.0	8.0	2.0	4.0	8.0	2.0	2.0	6.0	2.0	—	—	—	—	—	74.6
	女性30代	50	12.0	8.0	12.0	20.0	6.0	2.0	12.0	14.0	8.0	6.0	—	—	—	—	—	—	—	70.4
	女性40代	50	4.0	4.0	8.0	10.0	8.0	4.0	8.0	20.0	6.0	10.0	8.0	10.0	—	—	—	—	—	186.1
	女性50代	57	1.8	15.8	1.8	7.0	12.3	3.5	8.8	21.1	7.0	3.5	10.5	3.5	1.8	—	—	—	—	263.1
	女性60代	43	2.3	18.6	11.6	7.0	16.3	7.0	11.6	9.3	2.3	2.3	4.7	2.3	—	—	4.7	—	—	202.6

レバレッジ



サンプル数30以上の項目に対して
 50.0 …各全体値より+10ポイント以上
 50.0 …各全体値より+5ポイント以上
 50.0 …各全体値より-10ポイント以下
 50.0 …各全体値より-5ポイント以下

		サンプル数	1.5倍	5倍	7倍	9.5倍	11.5倍	13.5倍	15.5倍	20.5倍	25.5倍	30.5倍	40.5倍	50.0倍以上	平均(倍)
10年調査(全体)		500	13.2	10.8	3.6	21.2	13.2	9.2	7.0	1.2	11.4	7.2	2.0	—	39.3
09年調査(全体)		926	13.2	9.0	2.4	23.4	14.4	7.2	7.5	0.5	12.4	8.3	1.5	0.2	40.9
性別	男性	250	8.4	11.2	4.4	19.2	12.0	10.4	7.2	2.0	14.8	7.6	2.8	—	46.0
	男性20代	50	6.0	12.0	10.0	12.0	12.0	16.0	2.0	2.0	16.0	10.0	2.0	—	47.1
	男性30代	50	8.0	16.0	4.0	24.0	4.0	8.0	10.0	—	10.0	10.0	6.0	—	53.7
	男性40代	50	6.0	6.0	4.0	24.0	16.0	10.0	4.0	4.0	18.0	6.0	2.0	—	44.5
	男性50代	50	16.0	16.0	2.0	12.0	10.0	4.0	14.0	2.0	16.0	8.0	—	—	40.1
	男性60代	50	6.0	6.0	2.0	24.0	18.0	14.0	6.0	2.0	14.0	4.0	4.0	—	44.8
	女性	250	18.0	10.4	2.8	23.2	14.4	8.0	6.8	0.4	8.0	6.8	1.2	—	32.7
	女性20代	50	16.0	14.0	—	24.0	14.0	8.0	8.0	—	4.0	10.0	2.0	—	36.6
	女性30代	50	20.0	2.0	—	36.0	14.0	8.0	—	—	10.0	8.0	2.0	—	35.5
	女性40代	50	12.0	16.0	4.0	24.0	14.0	6.0	10.0	2.0	8.0	2.0	2.0	—	30.3
	女性50代	57	24.6	10.5	3.5	19.3	15.8	7.0	5.3	—	8.8	5.3	—	—	26.2
	女性60代	43	16.3	9.3	7.0	11.6	14.0	11.6	11.6	—	9.3	9.3	—	—	36.3

5. 調査結果サマリー:レバレッジ規制 賛成・反対の理由

賛成理由

【ハイリスクの回避になる】

- 過度のリスクは回避すべき<男性20代>
- 高いレバレッジは簡単に儲かるというイメージが先歩きてハイリスクになるため<女性50代>
- 儲けが少なくなると思いますが損も少なくなると思うので<女性60代>
- 大きすぎるレバレッジは、賭に近い。<男性30代>
- 個人が取引する分には取引リスクはできるだけ低くあるべき<女性20代>

【妥当な規制である】

- 大きな問題になる前のある程度の規制は必要だと思うから<男性30代>
- 外部的な規制が一つの上限目安だと思う<男性60代>
- 妥当な規制だと思う。取引するにあたって、規制されたほうが冷静にできそう。<女性30代>
- 規制がないと、どういうわけか高レバレッジ取引をしてしまうと思うから。<女性40代>

【元々高レバレッジの取引をしない】

- 元々、自分はレバレッジを10倍以内に抑えて取引をしているので。<男性40代>
- 特に規制対象になる取引をしていないから。<男性20代>
- レバレッジは利かせた取引をしていないので。<女性50代>

反対理由

【自己責任であるべき】

- レバレッジは投資家個人が個々のリスク判断で決めるものだと思うから。<男性30代>
- 個人が取引だから得も損も自分の責任<男性60代>
- リスク管理は個人の問題であり、現在100倍等で取引している人は、そのリスクをきちんとわかってやっていると考えるため。<女性20代>
- 自己責任でやればいいことで、一律規制はなっとくできない<女性40代>
- 自由度が低下する<女性60代>
- 規制を強化しても、無理な取引をする人は居る。あくまで、資金管理は自己管理である自己責任とすべき。<男性50代>

【小額資金での取引が難しくなる】

- 小資金で多額の取引ができなくなるから<男性50代>
- 少額投資が出来ないので<女性30代>
- 少ない資金で始められる手軽さが失われるから<男性30代>
- 沢山の資金をFX会社に預けなければいけなくなる。<女性40代>

【新規参入者が減少する】

- リスクは少しは軽減されると思われるが、少し敷居がたかくなる。<男性50代>
- 気軽に取引できなくなるから。新規参入者が減りそうだから。<女性30代>